



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月26日

上場取引所 東

上場会社名 新日本無線株式会社

コード番号 6911 URL <http://www.njr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 良

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 秋松 正浩 TEL 03-5642-8222

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	38,359	6.4	1,509	68.2	1,536	52.7	1,118	—
29年3月期第3四半期	36,057	0.9	897	△64.1	1,006	△60.5	△756	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,395百万円 (—%) 29年3月期第3四半期 △522百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	28.59	—
29年3月期第3四半期	△19.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	44,525	12,588	28.3	321.78
29年3月期	40,409	11,192	27.7	286.09

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 12,588百万円 29年3月期 11,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	6.4	2,500	39.5	2,600	39.8	2,500	305.7	63.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	39,131,000株	29年3月期	39,131,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	9,938株	29年3月期	9,938株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	39,121,062株	29年3月期3Q	39,121,062株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等は、[添付資料] 2 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日まで）において、主力の電子デバイス製品は、通信デバイス向けの売上が減少しましたが、車載・産業機器向けの売上が好調で、前年同期間に比べ増収となりました。また、マイクロ波製品についても、海外向け衛星通信用コンポーネントの売上が好調で、前年同期間に比べ増収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高	38,359百万円	（前年同期間比	6.4%増）
営業利益	1,509百万円	（前年同期間比	68.2%増）
経常利益	1,536百万円	（前年同期間比	52.7%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,118百万円	（前年同期間は、756百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）	

セグメント情報については次のとおりであります。なお、セグメント利益は営業利益ベースの数値であります。

(マイクロ波製品)

造船市況の低迷により、船舶用レーダー向けマイクロ波管の売上は減少しましたが、衛星通信用コンポーネントは、米国を中心とした海外向け汎用品の売上が好調に推移し、前年同期間に比べ増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高、セグメント利益は、以下のとおりとなりました。

売上高	5,397百万円	（前年同期間比	25.7%増）
セグメント利益	958百万円	（前年同期間比	181.8%増）

(電子デバイス製品)

中国スマートフォンメーカーの生産調整の影響を受け、通信デバイス向け半導体の売上は大幅な減収となりましたが、成長市場として注力している車載向け、産業機器向け半導体の売上が好調に推移し、前年同期間に比べ増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高、セグメント利益は、以下のとおりとなりました。

売上高	32,962百万円	（前年同期間比	3.8%増）
セグメント利益	1,878百万円	（前年同期間比	0.1%増）

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（平成29年12月31日）の資産合計は、現金及び預金、原材料及び貯蔵品、機械装置及び運搬具の増加などにより前年度末比4,115百万円増加して44,525百万円となりました。負債合計は、短期借入金の増加などにより前年度末比2,720百万円増加して31,937百万円となりました。この結果、純資産合計は、前年度末比1,395百万円増加して12,588百万円となり、自己資本比率は前年度末比0.6ポイント増加して28.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成30年3月期通期業績予想につきましては、平成29年4月28日公表の数値から変更ありません。今後の市況や業績動向等の変化により修正が必要と判断された場合には速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,252	2,068
受取手形及び売掛金	9,446	9,740
電子記録債権	3,137	3,459
商品及び製品	3,050	3,200
仕掛品	7,268	7,734
原材料及び貯蔵品	3,270	3,842
繰延税金資産	992	730
その他	283	740
流動資産合計	28,701	31,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,361	26,609
減価償却累計額	△20,983	△21,320
建物及び構築物(純額)	5,378	5,288
機械装置及び運搬具	62,175	63,237
減価償却累計額	△58,941	△59,396
機械装置及び運搬具(純額)	3,233	3,841
工具、器具及び備品	12,579	13,061
減価償却累計額	△11,119	△11,382
工具、器具及び備品(純額)	1,460	1,679
その他	615	1,001
有形固定資産合計	10,688	11,810
無形固定資産	287	292
投資その他の資産		
投資有価証券	195	197
繰延税金資産	67	83
その他	471	625
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	732	905
固定資産合計	11,708	13,008
資産合計	40,409	44,525

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,088	3,812
電子記録債務	1,663	2,077
短期借入金	5,059	7,383
1年内返済予定の長期借入金	1,020	1,020
未払法人税等	351	75
役員賞与引当金	18	17
その他	5,023	5,003
流動負債合計	16,225	19,390
固定負債		
長期借入金	3,990	3,390
繰延税金負債	3	0
退職給付に係る負債	8,459	8,523
資産除去債務	56	56
その他	482	576
固定負債合計	12,992	12,547
負債合計	29,217	31,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,220	5,220
資本剰余金	5,223	5,223
利益剰余金	2,239	3,357
自己株式	△4	△4
株主資本合計	12,678	13,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47	73
為替換算調整勘定	△453	△261
退職給付に係る調整累計額	△1,079	△1,020
その他の包括利益累計額合計	△1,486	△1,208
純資産合計	11,192	12,588
負債純資産合計	40,409	44,525

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	36,057	38,359
売上原価	29,526	31,128
売上総利益	6,531	7,231
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,362	2,436
退職給付費用	105	79
開発研究費	1,165	1,152
その他	2,000	2,052
販売費及び一般管理費合計	5,633	5,721
営業利益	897	1,509
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	8	3
為替差益	113	35
屑売却益	53	64
受取賃貸料	52	56
その他	29	52
営業外収益合計	258	213
営業外費用		
支払利息	50	51
損害賠償金	91	130
その他	6	4
営業外費用合計	149	186
経常利益	1,006	1,536
特別利益		
固定資産売却益	3	4
特別利益合計	3	4
特別損失		
固定資産除却損	15	3
固定資産売却損	0	0
減損損失	1,553	7
投資有価証券評価損	—	35
特別損失合計	1,569	47
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△559	1,494
法人税、住民税及び事業税	138	146
法人税等調整額	57	229
法人税等合計	196	375
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△756	1,118
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△756	1,118

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△756	1,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68	25
為替換算調整勘定	71	192
退職給付に係る調整額	93	59
その他の包括利益合計	233	277
四半期包括利益	△522	1,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△522	1,395
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	マイクロ波 製品	電子デバイス 製品			
売上高					
外部顧客への売上高	4,293	31,764	36,057	—	36,057
セグメント利益	340	1,876	2,216	△1,319	897

(注) 1 セグメント利益の調整額の金額△1,319百万円は、報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計とセグメント利益の調整額との合計が、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子デバイス製品」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を1,553百万円計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	マイクロ波 製品	電子デバイス 製品			
売上高					
外部顧客への売上高	5,397	32,962	38,359	—	38,359
セグメント利益	958	1,878	2,836	△1,326	1,509

(注) 1 セグメント利益の調整額の金額△1,326百万円は、報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計とセグメント利益の調整額との合計が、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子デバイス製品」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を7百万円計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以上